

福井空港航空機事故合同訓練

航空機事故発生時における消火、救出、及び救護活動の迅速化を目的に、令和元年11月19日（火）福井空港において福井空港航空機事故合同訓練が実施されました。

着陸した航空機が離陸待機中の別の航空機に衝突し多数の負傷者が発生したとの想定訓練に17の関係機関、50名が参加、坂井地区医師会の医師による医療処置や空港化学車等による泡消火活動など、有事の際の行動、対応について再確認し、関係機関の連携強化を図りました。

